いわき民報

發行所
いわき民報社
平市田町一番地（電話三八一番）
編輯兼發行人 印刷人 千葉光己
日刊　但月曜日を除く
定價一ヶ月五円　一部二十錢

無責任極まる麥の割當

大野村、玉山の分平署是正

大野村の大小麥の供出は同村三十の農事實行組合の中既に二十組合の完遂を見たが中玉山第一實行組合は三十一日現在で大麥三十九石の割當に對し三石二斗小麥十四石七斗六升八合に對し三石六斗きり供出してないので平署でも不審をいだき調査した所同組合は二十六戸の内新妻正男他五名の戰災者農家を含んで居る上昨年の五斗當りの割に對し本年は一石五斗の三倍量となり豊作、不作に拘はらず昨年同樣一率に頭割りに一石五斗を割當てられた爲以上の樣な供出數量を示したので平署立會の結果役所の割當數をそのまゝ實行組合が成績を調査せず頭割した個人割當の不公平を是正、十日の供出期限には是非共完遂すると組合員一同もはりきつて居る

金的は橋本氏へ

濱の動きが歸趨を決定

本縣貴族院議員補欠選擧は改正憲法發布までの短任期のため、當初極めて氣乘薄の形であつたが、進歩黨縣支部が金子與佐氏を正式推薦して以來兩候補者の運動激化し、勝敗逆睹し難い情勢を示し注目されてゐたが、八日午前九時から縣廳に於て開票の結果、僅か十一票の際どい差を以て橋本氏が當選した（投票數百九十二票、死亡一、棄權七）

一〇一票　橋本萬右エ門
九一票　金子與佐

今次補選のヤマは三十九票といふ大量得票を保有する石城、平區であつたが、諸橋久太郎、關内正一兩氏の積極的運動が奏効し、金子氏へ散じたもの僅に五票内外と豫想され濱の投票が文字通り歸趨を決定した形である

次長に辻氏

地方事務所異動

次長制の採用に依る石城地方事務所の異動は、新次長に縣商工課の辻専一氏が決定、産林課長原口陽氏は石川次長に榮轉、尚總務課長役樂英男氏の勇退に伴ふ補充は近く課長級の異動に依り決定

電話開設
二九三番
内科 小兒科
賀澤醫院
小名濱町古港五五

勞組地區聯常任委員會

縣勞働組合濱通り地區聯盟では十日午前十時から市内禰宜町田邊製作所で常任委員會を招集、一、常任委員長改選の件 二、國鐵應援斗爭の件 三、小名濱臨鐵勞組幹部馘首問題の件 その他の件について協議する

濱通軟式野球

第一回戰の成績

八日午前から工業校グランドで行はれた濱通軟式野球第一回戰は左の成績で平倶樂部、浪江、小高倶樂部、全小名濱が勝ち九日の準決勝に出場した

平倶樂部4―0常磐炭礦
全浪江3―0古河炭礦
小高倶樂部3―2常磐製作所
全勿來7―0全小名濱

麥　田人も見事完遂

郡内田人村では遠見村長を陣頭に全農民に呼びかけて大、小麥供出に努力してゐたが、六日割當の大麥千五十一俵、小麥二百二十二俵、馬鈴薯三千二百貫を見事完遂、凱歌を擧げた

勿來、山田、川部も躍進

植田署でも督勵班を結成

地方事務所當局の督勵は外面的で生産者にはあまり好感をもたれぬところから植田署では署員を動員、四日來督勵班を結成して管下町村の督勵行脚を行つてゐるが、勿來町の大麥九四%、小麥八二%を筆頭に山田、川部兩村は一兩日中に完遂の見込となつたこれで郡下の完遂町村は川前、鹿島、豊間、田人の四ケ町村である

書籍　高價に戴きます
平市五丁目　片寄書店

陸上と排球磐女へ　籠球は湯本高女へ

濱通り女子中等校對抗大會

縣体協主催女子中等學校の陸上籠排球の濱通り豫選大會は八日午前九時から磐女グランドで開催したが白熱的接戰の結果は陸上競技排球は何れも磐女が又籠球は湯本高女が決勝した當日の記録は左の通り

▽陸上競技

▼砲丸投(一)七米六七大峯せい子(磐女)2木田弘子(同)3鈴木ヒサ(同)、▼六十米〇八秒八猪狩麗子(磐女)2松本カク(同)3松本たけ子(小名濱)、▼百米/一四秒猪狩麗子(磐女)2松本ちず子(同)3芳賀さく(同)、▼走高跳/一米三〇三部洋子(磐女)2猪狩信子(同)3本田弘子(同)、▼走幅跳/四米三二猪狩麗子(磐女)2松田ちず子(同)3高野田子(同)、▼四百米繼走/五九秒五磐女A組(猪狩、松田、松本、三部)

▽籠球

▼準決勝戰
磐女三二―七小名濱
湯本一八―一三平高女

▼決勝戰
湯本二〇―一九磐女

▽排球

▼準決勝戰
磐女　二一―八　一五―二一　二一―五　湯本

▼決勝戰
磐女　一七―二一　二一―二〇　二一―一五　平女商

二十二柱の合同市葬

十一日公會堂で

平市出身故陸軍少尉草野好平君以下二十二柱の合同市葬は十一日午后一時から市公會堂日本間に於いて執行する

湯本荒し御用

茨城縣水戸市坂區辰ノ口無職加藤友光（三〇）は八日午前二時半頃榮田八一大竹トラさん方に忍び入りモンペイ一枚、木綿半纒一枚、女物夏半纒一枚、を盗みその足で三函二二七川崎甚松さん方勝手口より忍び入りズボン一足、白木綿袴下一足、女物セル半纒一枚と地下足袋を盗み出すところを二階へ同居中の川口次郎さんに發見され湯本町上町派出所菅野巡査に捕はれた、仝人は湯本驛に寢起してゐて余罪相當多く裏面に糸を引く者もあるらしいとある

明日の厄日も平靜

豊作街道を突進する稻作の第二の厄日二百二十日の天候はどうか？小名濱測候所の觀測によると南よりの風で曇り勝ちな天氣、ところによつては小雨があるかも知れません、當分同[illegible]樣はない樣ですとの御託宣で鬪ふ農民もホツと一息と云ふところ

泉村にも集團赤痢

平健保六日來健康診斷實施

五日來泉村八木屋に又々集團赤痢が發生して當局を憂慮させて居るが患者の一人永山方に寄月母親の不幸があつた際親類の江名永崎から來た子供が翌日赤痢で收容された点と共同井戸が發生の原因と見られて居る、平保健所では六日田口技官始め五名の係員を急派して同部落二十戸百數十名一齊健康診斷を行ふと共に二十八名の保菌檢査を實施患者は全部隔離舍に收容した、新發生患者は泉村大字泉字八木屋十二番地、十三番地の兩區域で小松助次郎（四八）、小松五郎（二五）、小松カツ子（六）、鈴木忠一（三九）、鈴木ナカ（二二）、鈴木アサ子（七）、長谷川キミ（五四）、長谷川保正（一四）、永山芳男（一〇）、齊藤勝美（三九）の十名を始め九日迄に二十七名に達し尚蔓延の兆がある

湯本高女の生徒作品展

湯本高等女學校では七日午前八時から三日間生徒の暑休中の作品發表展覽會を開催したが、その作品の優秀さに參觀人を驚かせた

平署からも督勵班繰出

麥供出の不振に

郡下の八日現在における大、小麥の供出成績は既報の如く低調振りをつゞけ、馬鈴薯の百二十五%の好調振りにも拘らず大麥六十八、九%、小麥六十二、三%でこの不振さを一擧に挽回すべく八日來、平署の督勵班も繰り込んで各町村の行脚をつゞけてゐるが、この惡成績に何がなんでも完遂をと當局では管下全農民に激を飛ばす一方、供出を拒む農家に對しては斷乎たる處置をとることゝした

湯本高女へ賊

湯本高等女學校に七日未明硝子窓を破つて入つた賊あり職員室より先生達の被服類を盗み机の引出しを全部物色して逃走した

いわき寸言

▼大野村玉山の麥供出割當、余りの無責任さに平署もあきれて立會の上是正、役所が机上案で割當るのを組合が眞似た結果の産物、供出割當の陰になほかゝる事あるは遺憾千萬、役人も組合も深く反省すべし

▼折角の蚊帳の配給も、時期遅れで涼風立つ今日に及んでは不必要、おまけに高値過ぎて手が出ぬとあつて戰災者や引揚者から不評、お役所の民主化もこれでは心細い、口先ばかりでは駄目であるきつと叱り置く

▼泉村にも集團赤痢が出る、蔓延の兆甚しいとある、他山の火災視せず郡市民は注意防疫に協力すべし

▼湯本を始め各地に盗難事件頻々として傳へらる、盗まれる方にも一半の責任はある心すべし

國鐵婦人部のサービス

國鐵勞組平分會婦人部員は列車發着毎に混雜する驛ホームに出動、乘降客の整理指導に乘り出す一方、綴、湯本各驛では〃お暑いところ〃ご苦勞さまです水でもどうぞ〃とサービス運動に努め乘客から感謝の的となつてゐる

チブス患者投身自殺

隔離舍から逃亡

泉町大字江栗字一二三[illegible]田新平妻ゑいさん（五八）は腸チフスの疑ひで町隔離舍に收容中五日夜十二時頃病舍を拔け出し行方不明となつてゐたが、翌六日午前七時頃勿來町關田海岸に溺死体となつて發見された、原因は病を苦にして投身自殺を圖つたもの

湯本町の衣類泥

一日朝二軒荒す

湯本町天王崎驛前朝日大衆食堂主三森榮吉さん方裏戸を破つて賊が入り洋服その他三十五点時價五万圓相當を盗んだのを八日に至り發見したが賊が入つたのは去る一日朝の模樣とある、又同町裏町日用舍洗濯店小曽俊雄方へも一日朝屋根傳へに賊が入り客のオーバー五着その他一万圓相當を盗み去つた事件があり平署では同一犯人ではないかとみてゐる

各種家具
建具洋具　製作
小名濱
壽製材工場
事務所　竹町十一
小池實
電二五八番

急募
一、男女作業員若干名
但し廿五才より卅五才迄
通勤可能の方
◎御希望の向は本人勤勞署又は營業所へ御來談を乞ふ
近納信義商店
棒炭製造工場
平市搔鎚小路三三
營業所　平市六間門一七　電二二

長男俯一儀戰死致候處今般遺骨歸還致し來る九月十一日午後一時平市公會堂日本間に於て市葬執行致さる可く候間生前の御厚誼を拜謝し旁々此段御通知申上候
追て自宅告別式は午前十時相營み申候

昭和二十一年九月十日
平市長橋町三十七番地
父　關内信三郎

亡父の遺志を繼いで
床しき故大和田豊吉翁の遺族

佑賢圖書館の生れ出るまで

郡市民待望の私立圖書館が、佑賢圖書館の名の下に元佑賢學舎校長故大和田豊吉氏の苦心の藏書二萬卷を以て九月一日から舊城跡の舊佑賢學舎に開館した、故大和田豊吉翁は飯野村出身にて中學も中退以後獨學力行、小學教員を振り出しに大正二年佑賢學舎を創立、不遇な子弟の教育に全力をそゝぐ傍ら、石城の中心たる平市に只一つの圖書館もないのに鑑み早くから郡市圖書館の設立を提唱、家財をなげうつて萬卷の書を蒐集、之が設立に努力して居たが不幸中途にして昭和十二年歿したものである、殘された安子（四二）ちん、迪子（二七）さん、順子（二五）さん達は長男忠良（三九）さんが父島にあり生死の程も分らないので此の折角の數万卷の貴量な藏書と父の遺志が何等かの方法で實現され、地方文化の貢獻に役立てば死んだ父も本望と考へてゐた所、丁度親類の志賀哉君が海外協會の文化部門として圖書部の計畫を持つてゐたので之が整理に當る事になり、去る六月から大和田氏一家と志賀君との協力の下に着手、一應の整理を見たので茲に故大和田豊吉氏の念願たる郡內初の圖書館の誕生を見たもので、石城文化の發展に貢獻する事大なるものとして非常に期待されて居る

壽、高木忠治、佐藤秀夫、馬上稔

東北配電から警告
熱電器等屆の無使用に對し

東北配電平營業所では最近會社へ無屆で電熱器やパン蒸器等を使用したり、申込み以外の大電球をつけたりその他盜電行爲をなすものがめつきり增加、これがため停電することが屢々あり一般に非常な迷惑を及ぼしてゐるのに鑑み、一般市民へ注意を促すと共に違反者には斷乎たる處斷にいづることゝし近く一齊檢査をも實施することになつた尙郡下各出張所に對してもこの檢査を徹底的に實施させ、電力の無駄な使用を防ぐとある、更らに今后隨時拔打ち檢査を行ふ肚でもゐるので、盜電者は速かに改めることが得策であらうとある

大阪造船勞組
役員總改選

組織强化策して

大阪造船所平製鋼所では勞組の組織强化を期するため今度組合長以下の役員の總改選を行つたが、新役員は左の通り

▼組合長長田粉雄▼副組合長湯淺文治郎、正木政義▼書記長橋本貞洋▼書記鈴木富重▼會計增井やす▼常任委員松浦義昌、中根滿子、大須賀忠佐、松崎七郎、熊谷守夫、大橋金治、菊地勝雄、池浦弘志、箭田定男、池浦清、三森廣、平山正喜、橋本喜久夫、太田三郎、齋藤芳次▼執行委員猪苗代博、荒川正守、興津政喜、正木朝義、永林角雄、宗方清

良い品を安く仕入て
安く賣りませう
安値自信
百貨卸賣
平市六丁目大通り
さかいや商店

映畫紹介
一東寶ロッパ提携作品一
僕の父さん
十日から聚樂館で

『檜舞臺』『浦島太郎の後裔』の筈見恒夫製作。『良夫の貞操』の木村千依男の脚本より『歌へ！太陽』の阿部豊演出同じく『歌へ太陽』の小原讓治撮影。音樂は『東京五人男』『檜舞臺』最近の『或る夜の殿樣』の鈴木靜一の擔當になる東寶ロッパ提携作品出演は『東京五人男』以來のロッパが新たに獨立劇團として發足した東寶との第一回記念映畫で、ラヂオやレコードで壓倒的人氣をもつボーイ・ソプラノの少年歌手加賀美一郎が初めて銀幕に登場し、ロッパ劇團の市川春代、東寶新入社の飯田蝶子、三谷幸子、德川夢聲をはじめ、放送界一流の花形が特別出演する音樂映畫。

【配役】

田川六太郎 古川綠波
その子供一郎 加賀美一郎
鍋井さん 石田守映
女房おりん 飯田蝶子
市倉先生 中村哲
貫太 澤井一郎
矢野省造 杉寛
長女佳代子 市川春代
次女喜代子 三谷幸子
三女美代子 落合富子
演出家德田 德川夢聲

【特別出演】

灰田勝彦 二葉あき子
灰田晴彦 志村道夫
ニューモアナ
ニューワルド・スイングバンド
ニューパシフイツクバンド

【梗概】

昔、夫婦でオペラ歌手であつた田川六郎は妻を亡くし今は落ちぶれて紙芝居をやりながら、息子一郎が大きくなつて行くのを樂しみにしてゐました。

父親のやうに立派な聲樂家になりたいと思つてゐる一郎は、父六太郎の藝名は有名な藤原義江で、毎日放送局で歌を歌つてゐるのだと信じてゐました。田川は一郎を立派な聲樂家に育てる爲、市倉塾といふ音樂塾へ苦しい中から通はせてゐました。

或日一郎たちが神社で寫生してゐると、向ふに子達が集り、その眞中で紙芝居が面白可笑しく芝居をやつてゐるのを見つけました。『やッ紙芝居をやつてら』一郎達がかけよると、どうした事か、紙芝居が急に逃げ出してしまひました。一郎は不思議に思ひ、夜歸つてきた父に話すと六太郎はじつと息子の顏を見つめて、『若しお父さんが紙芝居屋だつたらどうする』と訊ねました。然し一郎は『そんな事考へた事ないから解らないや』と飽くまで父を信じてゐるのです六太郎は沈みこんでしまひ、紙芝居をやめる決心をし、求人に應じて放送局の効果係に入る事が出來ました。或る日、市倉塾で放送局見學があり、一郎は放送局の一室で兩手をばたつかせコケッコーと鳴いたり、豚の眞似をしてゐる父を見付けて涙を流しました。父が息子に見つけられ愕然となるのです。その日六太郎が家に歸ると、一郎は涙の目で、『お父さんの嘘つき』と叫んで怒ります。六太郎が一生懸命あやまりますと、『何んでもないの、僕は唯吃驚しただけなんです』と父親をきれいな瞳で見つめます。一郎は或日町で歌つてゐる時、偶然放送部長の娘にその美聲を認められ、テストを受けることになりました。そのテストの日、テスト室で一郎が歌ひ始めた時、局員の一人が送迎用のバスの故障の爲、春一番豪華音樂放送を中止せねばならない事を部長に告げに來ました。その時間が迫つてきました。見ると六太郎がマイクの前に立つてゐます。私がAでござゐます。御指名に依つて司會をさせて頂きます。そしてBの聲で歌ひ、Cの聲で歌ひ、見事その放送を聲帶模寫を用ひて一人でやつてしまふのです。皆樣いかゞでござゐました？只今のはエイプリルフールの番組にふさわしく、昔オペラでお馴染みの田川六太郎さんの聲帶模寫でござゐました。最後に慧星の如く現はれました少年歌手田川一郎さんにお願ひ致します。父六太郎に勵まされ、一郎は躍る胸を押へて亡き母に捧げる歌『虹の國』を歌ひ出します。一郎の美しい聲、そのメロデーは津々浦々へ、虹空たかくまで靜かに流れてゆくのでした。

ササキ ホンヤ
電話二八五番

開放
投書を歡迎す
要望批判結構
紙上匿名可

酒と米と布地の問題につき

▼……四日付本欄で縣下四市對抗野球試合に際しての『酒と米とユニホームの問題がとりあげられ、その說明を要求されたが責任上の配給課からお答へ致します、酒は野球部が何處からどう集めたか知りませんが、市役所の特配用の中からは一滴も出してありません

▼……食糧は應援者は勿論選手も各自持參したと聞いてゐます配給課からなど一粒でも心配してゐないし又出來ることでもありません、それからユニホーム生地の入手經路について配給課は毫も關知してゐないことです

▼……投書子のいはれるやうに配給の元締である處の市役所なるが故に、すべての配給物資はどうにでもなるといふ樣な誤解に基いた推定から今度の物資も市から融通した如く考へられることは迷惑この上もないことです

▼……酒や布地等を野球部が何處からか調達したとしても配給課は全く與り知らないことで市民のための配給物資の中から一滴の酒、一寸の布地と雖も出してないのみならず、その入手に便宜を與へたり又は之に協力したといふ樣な事實もありません以上責任を以つて御答致します

（市配給課）

喧しい汽笛

▼……毎日午后一時になると驛で喧しく鳴らす、組合員への鼓舞激勵とあるが、一般には喧しくて迷惑至極である、市民の同情どころか、反感を煽るのみであらう

▼……一般乘客を尻目に早くから汽車に乘込んで、座席をわがもの顏に占有したりしてゐる暴なる鐵道員に何で大衆の支持があらう？先づ自省してから大衆に訴へるのが前當である

▼……國鐵よ吹け、十三時の警笛を、同胞よ共に祈れての一分間等々妙な美辭麗句を並べて何人が應援演說をやつてみたところで一片の同情も生むまい、制服を買出しの具に供する國鐵從業員よ！

▼……君達の反省自肅自戒してこそ大衆の支持は得らるゝのであるこの点を十分に考へて汽笛鳴しなぞやめたがよいと忠告する

（仲間生）

生活と文化

藝者

須磨子

始めてあの方にお逢ひしたのはある宴會のお座敷でした。目に飮むお酒。そしてじつと私を見てゐるあの瞳。今迄のお客の樣に性慾に燃えた瞳ではなく澄んだ秋の空のやうなあの方の瞳でした。それから三日にあげずあの方は私をよんで下さるうちに私の心のうちに、忘れられないあの方のお姿が殘る樣になりました。お化粧最中にふとあの方の事を思ひ出すと居ても立つてもゐられない程私の心をあやしげにかきみだします。自分の心にはしたないと思ひながらもあの方のお顏を鏡に思ひ浮べながらひとりでにほゝほみが浮んできます。

でもあの方はこれ程までも思ひつめた私の氣持をわかつて下さるかしらんと思ふと淋しくなります。いゝえ其れは勿論わかつてゐると云ふ樣にあの方はじつと鏡の底から私を見つめて居ります。

世の人はどうせあいつは藝者だ。お客をだます位ひ何んとも思つてやしないョと仰言るかもしれませんがあの方にだけは私其のやうに思はれたくございません。浮いた家業の藝者にも純情はあります。それなのにあの方が會社の方と一緒に居らつしやつて昨夜のやうな事を仰言いますと私の小さな胸は悲しさで一杯になります。あの方をお慕ひする今の私の氣持は誰にも優るとも劣りません。冗談と知りつゝも怒る私が我儘でせうか。昨夜あれからあの方に別れて家に歸り一晩中考へてみましたが結局はいくらあの方に仰言やられても藝者は依然として藝者だと云ふ結論しか考へられませんでした。

柱時計の針が三時になるので急いでお風呂に行く仕度をしながら今夜はあの方にお逢ひ出來るかしらと秘かに胸をときめかせながら鏡臺の前を靜かに離れました

內科 安田善一
小兒科 佐藤忍
木田茂
眼科 師田むめ子
產婦人科 筒井榮
下田林之介
耳鼻咽喉科 師田むめ子
外科 下田林之介
皮膚科 泌尿器科 佐藤忍
臨床檢査室 足立理義
藥劑士 依田壽美子
富ケ浦病院
小名濱 電三三番

淑女に……紳士に……
コノ香リ・コノツケ心地
高級純植物性
S.Pポマード
全國有名化粧品店に有ります
本舖 東京
發賣元 平市掻掘小路SP商會